

カンタン・ミニ・デジタル
モルタル・プラスタ水分計
PM-100i -AQUA SEARCH シリーズ-
取扱説明書

- 大きな表示で読み易い
- 小さく、軽く、高性能
- モルタル、プラスタワンタッチ切替え
- リミット スイッチで迅速チェック



ハンディタイプ

★御使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使い下さい。

株式会社 サンコウ 電子研究所

— 御 注 意 —

- ご使用まえに、この説明書をよくお読み頂き、正しくお使いください。
- お読みになった後も、必ず保管しご利用ください。

用 途

★ 密度、埋設鉄筋などに影響されずに、下記の水分測定、管理、検査、指導に

1. モルタル、コンクリート、プラスタ、石膏など
2. 上塗り塗装、タイル張り、クロス張り、各種防水、化粧施工などの品質管理、工事後のクレーム防止

これは便利.// リミットスイッチ

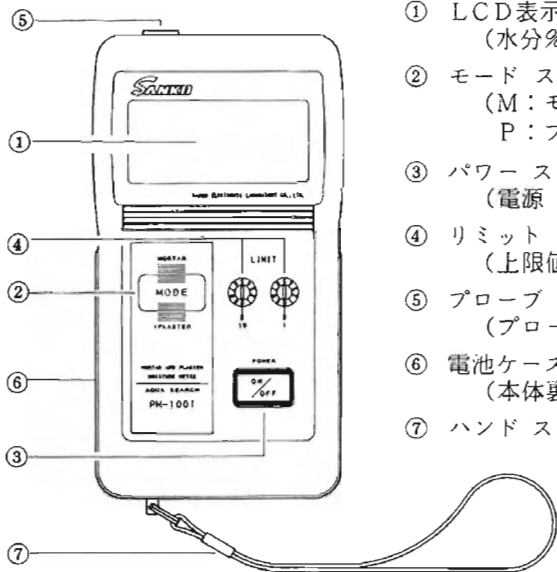
設定値より水分が多いと“ピーピー”と警報音 そして測定値とHサイン。
乾き、湿り具合の迅速、簡単チェック。

◆ 標準仕様

名称型式	AQUA SEARCH PM-100i
測定方式	直流電気抵抗式 質量水分%
測定範囲	1~15% 表示分解能 0.1%
測定モード	モルタル/プラスタ ワンタッチ式
表示方式	LCD デジタル LOW BATT表示
アラーム	上限値設定用リミットスイッチ 2~14% 1%ステップ任意設定
プローブ	小型押当て式ゴム電極 (オプション 別売り 5 頁参照)
電 源	オート パワー オフ 乾電池 006P 9V 1個
寸法重量	80(W)×35(H)×150(D)mm 約 245 g
付 属 品	バック、ドライバー

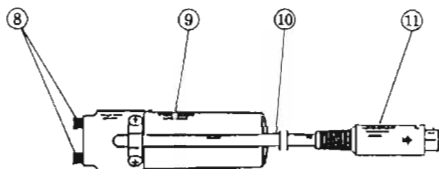
◎ 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

◆ 各部名称



本 体

- ① LCD表示器
(水分%・M/Pモード)
- ② モードスイッチ
(M:モルタル・
P:プラスタ切替)
- ③ パワースイッチ
(電源 ON/OFF)
- ④ リミットスイッチ
(上限値設定用)
- ⑤ プロブ ジャック
(プローブ接続用)
- ⑥ 電池ケース
(本体裏側下部)
- ⑦ ハンドストラップ



プローブ

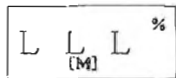
- ⑧ ゴム電極
(押当て用)
- ⑨ 把手
- ⑩ コード
- ⑪ プラグ

◆ 使用法

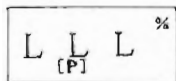
1. **プローブの接続・取外し** 必ず電源 OFFを確認して行います。
 - プローブプラグ⑩の矢印(→)を上にして本体プローブジャック⑤に静かに、突き当たるまで差し込みます。
 - 取り外す時は、プラグ⑩を持ち、ジャック⑤から静かに引き抜きます。
★コードを引っ張ると、断線など故障の原因となります。
2. **通電(電源ON)** パワースイッチ③を押すと、LCD表示器①に、LLL [M] (3頁3. 測定モード切替え参照)と表示します。
 - モルタル・コンクリートの時は、そのまま測定できます。
 - もう一度押すと、ピッと鳴りLLL [M]表示が消え、電源OFFになります。
★**電池交換** LOBATと左上に表示のある時は、電池消耗の知らせです。
本体裏側下部⑥の電池ケース蓋をあけ、新しい電池(006P 9V 1個)と交換して下さい。
★プローブを測定物に押当てたまま、スイッチをONにすると、一旦LLL [M]と表示、3~4秒後に測定値が表示されます。
★パワースイッチ ON/OFF は間(3~5秒)をおいて、軽く押しして下さい。

3. 測定モード(MODE)の切替え

- 通常は「MORTAR」モード(モルタル・コンクリート用)LLL [M]を表示。
(右図参照)



- 「PLASTER」モード(プラスタ用)はモード(MODE)スイッチ②を押すと[M]が[P]に変わりLLL [P]になります。(右図参照)



- (MODE) スイッチ②を押す毎にモードが切り変わります。
 - 一旦電源をOFFにし、再びONにすると、モードは自動的に「MORTAR」モード(モルタル・コンクリート用)に戻ります。
- ★常にモードの確認に御注意下さい。
4. 測定 プローブのゴム電極⑧を測定面に押当て、表示の安定をまって読み取ります。(内部水分を知りたい時は5頁8項を参照下さい。)
- ★測定値が測定範囲未満(1%未満)の時は「LLL」、測定範囲を超える(15%オーバー)時は「HHH」と表示されます。
- ★プローブの使い方については5頁9項を参照下さい。
5. リミットスイッチ リミットスイッチ④は左右2個のダイヤルスイッチからなり、1%ステップ上限値設定用です。設定値以上の水分の時、測定値と「H」が交互に表示されます。
- ★左側スイッチは10の位、右側は1の位を示します。付属のドライバーで数字を下の白い線に合わせセットします。
- ★注意
- 設定範囲「2~14」以外の数字をセットすると、ピーピーピーと鳴り、同時に「EEE」と表示します。
 - リミットスイッチを使用しない時は、左右の2つのスイッチが共に0にセットされている事を確認下さい。
6. オートパワーオフ 5~8分以上、新しい測定値が入力されない時自動的に電源が切れます。但し、プローブ電極が測定物に接触しているとオートパワーオフが作動しないことがありますからご注意ください。
- ★パワースイッチのON・OFFを、あまり急に繰返すと、作動不良を起こすことがあります。その時は2~3分程待って、もう一度ONにします。

7. 温度補正について 本器の指示値は20℃を基準にします。補正を必要とする時は、下表を参照ください。

測定時の温度	指示値に加減する値
20℃より高い時	温度1℃当り - 0.1%
20℃より低い時	温度1℃当り + 0.1%

8. 内部水分を知りたい時

押当式ゴム電極は表面付近の水分測定用です。

直射日光、風などによって、測定対象物の表面のみが乾き過ぎていると思われる時は20cm角程度のビニールシート、新聞紙などでおおい、30分～1時間放置した後に測定します。又は予め穴をあけ、2針電極を用います。

9. プロープの操作法

(1) 押当式ゴム電極使用の時

- プロープ先端のゴム面を、平均、垂直に、かつ一定の力で、試料に押当てます。ゴム電極に切損、変形のないよう注意下さい。
- 測定物表面が荒れている場合は、できるだけ平滑な面を探して測定するか、測定値を補正、平均します。
- プロープと本体の接触部（プラグ、ジャックなど）、電極部コードなど、常に清浄で、よく乾燥した状態を保つようにご注意ください。

(2) オプション プロープ（別売り）

- ① 定圧ゴム電極 内部スプリングで接触圧力が一定になる構造のプロープ
 - ② 2針電極 内部水分用、予め穴をあけて測定
 - ③ ローラー電極 動く試料、電極が回転し測定
- ※ 特別の電極をご希望の時は、ご相談ください。

10. 測定上の注意事項

電気式水分計は、電気的特性を媒介として水分誘導するものですがその関係は必ずしも一様ではありません。同一対象物でも、組成、配合の異なる時、変質、汚染などのある時または特別の加工、薬液処理がされた時など、その部分については測定を避けるか、測定値を補正、平均するなどの工夫が必要です。

11. 保守・点検について

- ★ 本器は非常に、鋭敏、高感度ですから、湿気、埃、衝撃、直射日光、高温などを避けて下さい。
- ★ 使用後は、柔らかい布などで、よく汚れを拭き取り、プローブ接続部、電極間のミゾなどは特に清潔乾燥にご注意ください。
- ★ 保管は、清潔で、結露や湿気のないよく乾燥した場所を選び、なお電源「OFF」を確認下さい。

本器についての、お尋ねは最寄りの営業所に、電話又はFAXをお願いします。

営 業 品 目

膜厚計，ピンホール探知器，結露計，
粘度計，水分計，検針器，鉄片探知器

株式会社 サノコウ電子研究所

東京営業所：〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-4 柴田ビル2階
TEL03-3254-5031 FAX03-3254-5038

大阪営業所 〒530-0046 大阪市北区菅原町2-3 小西ビル
TEL(06)6362-7805 FAX(06)6365-7381

名古屋営業所 〒462-0847 名古屋市北区金城3-11-27 名北ビル
TEL(052)915-2650 FAX(052)915-7238

福岡営業所 〒812-0023 福岡市博多区奈良屋町11-11
TEL(092)282-6801 FAX(092)282-6803

本 社 〒213-0026 川崎市高津区久末1677
TEL(044)751-7121 FAX(044)755-3212